

患者の皆様へ

2020年3月11日
皮膚科

現在、皮膚科では、皮膚をライト付きルーペで約10倍に拡大して診察する「ダーモスコピー」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では「悪性黒色腫」の患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「四肢末端部の悪性黒色腫の腫瘍厚とダーモスコピー所見の関係について」

2. 研究の意義・目的

四肢末端部の悪性黒色腫のダーモスコピー所見を分類し腫瘍厚との関係を解析することで、ダーモスコピーによる術前診断技術の向上を目指します。

3. 研究の方法

千葉大学医学部附属病院皮膚科を2008年～2019年の11年間に受診した患者様の中で、ダーモスコピーを行ったうえで四肢末端部の悪性黒色腫を切除した症例についてその所見を検討し、腫瘍厚および年齢・性別との関係を解析します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院皮膚科学研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院放射線科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院放皮膚科

医師 外川 八英

043 (222) 7171 内線6193 (皮膚科受付)